

キラリ★八代人



▲左からタス スリニヴァサン シリーシ
バブさん(20歳) 出身地 インド
森本堅太さん(20歳)
出身校 八代市立第三中学校
湯野友貴さん(19歳)
出身校 八代市立第一中学校
本山和輝さん(19歳)
出身校 八代市立第四中学校
カン イブラヒマさん(24歳)
出身地 セネガル

6月14日に熊本高等専門学校
八代キャンパスの機械知能システム
工学科5年生5人が行ったプロ
ジェクトが、アメリカの National
Instruments Students Design
Show Case 2018の世界トッ
プ10に選出された。

彼らが行ったプロジェクトとは、
屋内向けの自動操縦電動車椅子
(SLOPER)の開発である。

この車椅子には、現在地と目的地
を入力すると自動で目的地に行く、
坂道での上り下りをスムーズに行
う、障害物を検知して自動で避ける
という3つの機能がある。

トップ10に選ばれた5人は「自分
たちのプロジェクトが認められてと
てもうれしい。もっと頑張って世界
に役に立てるものを作れるようにな
りたい」と輝かしい目で語った。

今後は、実際に使用できるように
開発を進めていくという。彼らの挑
戦はまだ始まったばかりだ。

—誰もが暮らしやすい未来へ—



▲彼らが開発した
自動操縦電動車椅子

今後の目標
(本山さん) 年を重ねてもエンジニ
アとして新しい技術を追いかけてい
きたい。
(森本さん) 人々の生活を支えること
のできるエンジニアになりたい。
(湯野さん) 今回の取り組みで学ん
だことを発揮して、更なる向上を目
指したい。
(カンさん) 起業し、自分の国の発
展に貢献してアフリカと日本の架け
橋になりたい。
(シリーシさん) 自動化やAIといっ
た研究に深く取り組んで、インドの
さらなる発展に貢献したい。

他記事のため非掲載